



## ◆当面する重点作業について

1. ネズミ対策の実施を行う。  
降雪前の時期は効果が高いので「ヤソヂオン」を使用し、ネズミの数を減らす。
2. 雪害対策として発生角度の狭い枝や折れやすい枝には、支柱をあてがうなど補強を行う。
3. 凍害対策としてワラまき・白塗剤の塗布などを行う。特にわい性樹の若木。
4. 園内を巡回し、腐らん病の早期発見、早期治療に努める。  
再発が多いので今までに処理した部分も再度点検する。  
春に発生が多く、凍害で弱った樹も多いので感染しやすくなっている。
5. 剪定作業では脚立はすべりやすいので、足場をしっかりと踏んで固定してから作業を行う。
6. 癒合促進・腐らん病等防止のため、剪定の切り口は必ず塗布剤を塗布する。(トップジンMペースト等)
7. うどんこ病の芽を除去する。

## ◆凍害対策について

わい化栽培（特にM9自根樹）では、M9台木部分が凍害を受けやすい。  
ワラ巻を行うか、白塗剤を塗布（地際から接ぎ木部の上30センチ程度まで）する。

## ◆剪定の留意事項について

1. 若木の剪定は、できるだけ春に近づいてから実施する。
2. 高密植（新わい化）樹のせん定について
  - ①樹勢が落ち着いていない樹は、枝を切るよりも誘引を主体に行う。
  - ②冬期の剪定については樹勢を見て行う。  
※強い場合は、4月前後 ※中程度～弱い場合は、冬季3月頃
  - ③成木になるまでは、二股三股の枝を積極的に残し、誘引を行い花芽（果実）が付くようにする。
  - ④太く（成木：2cm以上、若木：主幹の半分の太さ以上に）なった枝を除いて、下枝まで光が入るすっきりした樹にする。  
※下枝は、地上部より90cmまでは切除する。
  - ⑤また、二股三股（上下左右）・側枝基部の立枝を除き、すっきりとした枝ぶりにする。

## ◆腐らん病対策について（重要）

腐らん病の発生が目立っています。地域的に蔓延すると大きな被害になることが予想されます。一丸となって対策を徹底し、腐らん病の増加を防ぎましょう。また、削った後は必ず保護剤を塗布しましょう。

1. 腐らん病とは  
カビ（糸状菌）による病気です。特徴は以下の2つ。
  - 1) 主な感染部位は傷口  
自然条件で起きる凍害や風による枝折れのほか、管理作業で発生する摘果や収穫時の果台痕、せん定痕など。
  - 2) 伝搬を担う胞子は一年中飛散

傷ができるせん定後、摘果後、収穫後が主な感染時期＝「重点的な対策が必要な時期」
2. なぜ、今増えているのか  
以下の点が増加に影響している可能性あり。

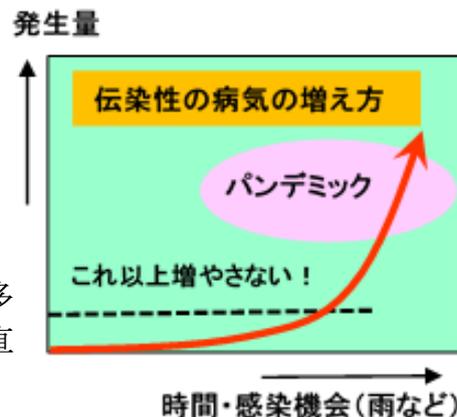
- 1) 病勢進展が早く、重篤化しやすい「わい化栽培」の増加。
- 2) せん定時期が早まっている。
- 3) 「ふじ」は摘果後の果柄が脱落しにくく、枝腐らんに進展しやすい。
- 4) りんご生産の大規模化や高齢化が進み、対策が徹底できない。

伝染性の病気なので、何らかのきっかけで増加傾向になると、多くの伝染源が生み出され、さらに多くの発生を引き起す。病気は「直線的」ではなく「指数的」に増える。

増加を実感できる状態は大きな波が押し寄せているとき。

新型コロナ感染症で経験したように、対策を強化しないと波は次々と大きくなり、被害も大きくなる。

**今が手を打つべき時です！**



(引用：長野農業農村支援センター～りんご生産者の皆様へ～)

**長野農業農村支援センターで、有効な防除対策の一つである「樹皮の削り取り」動画を作成しました。この**

**動画を参考にいただき、処置を実施しましょう。https://youtu.be/9LLtcCQ3Tvc**

腐らん病に特效薬はありません。地域一丸となった「伝染源の除去」が重要です。

潜伏期間が長いため、対策の効果を実感できるのは2～3年後です。

地域のりんごを守るため、根気強い「腐らん病対策」をお願いします。

## ◆整枝・剪定講習会開催について

下記日程により、開催致しますので、都合の良い会場で受講下さい。

なお、剪定用具メーカー（アルス・マキタ・近正等）が、商品説明をする場合があります。**また、各会場でマキタ電動ハサミの剪定講習会参加者へ特別キャンペーンのお知らせがあります。**

開催日	曜	集合時間	集合場所	担当
1月14日	水	午前10:00	真島 中真島中央道	根津
			若穂 町川田公民館前	寺澤
		午前10:30	篠ノ井瀬原田 会場:福島宏之様園 講師:長野農業農村支援センター	徳武・外谷
		午後 1:30	篠ノ井 近藤幹雄様園	徳武・外谷
			若穂 赤野田公民館前	寺澤
午後 2:00	真島川合 中島久幸子様宅裏	根津		
1月15日	木	午前 9:30	信里 有旅公民館前	徳武・外谷
			若穂 山新田公民館前	寺澤
		午前11:00	篠ノ井 柳沢公民館前	徳武・外谷
		午後 1:30	塩崎 第2集荷所集合（場所は希望者園地へ移動）	徳武・外谷
			若穂果実流通センター前	寺澤
午後 2:00	真島梵天 小林隆雄様園	根津		

※川中島地区は、個別対応としますので、地区果樹営農技術員へご相談ください。

### 【半わい化】

開催日	曜	集合時間	集合場所	担当
1月27日	火	午前10:00	信更流通センター ※会場へ移動します	佐藤・寺澤
		午後 2:00	若穂綿内清水諏訪社前 ※小林和彦様園（綿内）	根津・徳武

